

令和7年度 運営方針案（全体）

1、競技力の向上を図る

- ・ 国スポ九州ブロック大会での予選通過を勝ち取り、滋賀国民スポーツ大会での上位入賞を目指す。特にシングルス強化を推進していく。
- ・ 小・中・高の連携を図り、2027国民スポーツ大会を目指した長期強化計画を進め、意欲向上を図る。
- ・ 11月のジュニアジャパンカップU-14・U-17に向け、指導者育成プログラムの充実を図り、Step-4へ選手を送り込む。
- ・ 海外との交流を推進していく。
- ・ 2027国民スポーツ大会に向けて、継続的に強化を図っていく。

2、会員登録の推進・審判員資格取得の推進

- ・ 日連登録者の増加を図る。
- ・ 各支部、各クラブ、各学校での登録を推進していく。
- ・ 2027国民スポーツ大会に向けた1級審判員検定会の受講と2級審判員資格取得のための講習会を開催する。

3、各種大会の円滑な大会運営と各種大会の参加増を図る。

- ・ 5月の全日本シングルス大会に向けて、円滑な大会運営に努める。
- ・ 大会参加者を増やし、意義あるものにするための方策を検討する。
- ・ ジュニアの指導育成・充実を推進する。
- ・ 2027国民スポーツ大会に向けて、役員の確保とスキルアップを行う。

4、運営組織の活動推進

- ・ 各対策部の活動を活発に推進する。
- ・ 普及指導に力を入れ、競技力の向上を図る。
- ・ 財務処理の適正化に努める。
- ・ 組織の充実を図り、明朗且つ活発な組織を作っていく。
- ・ 各種大会の要項を精査し、変更等は県連盟のHP等での徹底を図る。

県連盟通帳一覧

令和7年2月1日現在

①本会計関係 名義・・・寺園会長

- ・宮崎銀行 霧島町支店
- ・宮崎銀行 年見町支店 * 県外参加料関係

②国スポ強化関係 名義・・・寺園会長

- ・宮崎銀行 都城北支店
- * 強化部、成年男子、成年女子、少年男子、少年女子

③小学部会関係 名義・・・小学部鮫島

- ・ゆうちょ銀行 七三八店

④中学部会関係 名義・・・中学部会 西岡

- ・宮崎銀行 妻ヶ丘支店

⑤高校部会関係 名義・・・高校部会 会計 上田

- ・宮崎銀行 本店

⑥審判部・等級部関係 名義・・・審判部長 高橋

- ・宮崎銀行 妻ヶ丘支店

⑦緊急対策部関係 名義・・・寺園会長

- ・JA都城農業協同組合 姫城支所

競技部

令和7年度 運営方針（案）

1) 特記事項

- ・ 引き続き、各支部・各部会からの大会参加呼び掛けをお願いしたい。
- ・ 各選手権大会は上位大会の予選を兼ねる。
※ 枠数等の詳細については各要項にて連絡（開催地により枠数が変わるため）
- ・ 未登録者の参加料1.5倍の徴収を引き続き実施する。
- ・ 所定の申込様式の使用、申込締切日の遵守を皆さんからも呼び掛けて欲しい。所定の参加申込書以外の申込は受付出来ないことを要項に明記する。
- ・ 県外大会については、参加選手の入金をもってエントリーの手続きを行う。
- ・ 令和7年度の全日本グランドベテランソフトテニス大会は休止。
- ・ 令和7年度は5月に全日本シングルス選手権が本県開催。
- ・ 県選手権・シニア選手権の大会結果（参加申込）を「全九州各県対抗シニア大会」（八代市）並びに「南九州シニア大会」の参考とする。
- ・ 都城市のテニスコート改修が終わったことに伴い、令和6年度大会から南九州シニア大会を都城市に戻して行う。
- ・ 会場の関係で、県シングルス選手権は、2日間で行う。
- ・ 県連競技部主管大会への中学クラブチーム参加を可能とする。

※ 県総合運動公園のハードコートは、7年10月に屋外12面、8年4月に全面供用開始予定。ハードコート24面で行いたい大会があれば、お知らせいただきたい。

2) 大会日程 令和7年度 宮崎県ソフトテニス連盟大会等日程 令和7年2月1日現在

月	日	曜	県内大会・行事	会場	種別	月	日	曜	県外大会・行事	会場
	16	日	県レディース新春大会	久峰(8面)	レディース		16	日	日本連盟臨時評議員会	オンライン
	16	日	ハイスクールジャパンカップシングルス	生目の杜(16面)	高校					
2	23	日	県選手権春季団体戦	清武(9面)	中学	2				
	24	月	県選手権春季団体戦	生目の杜(16面)	小学以上					
	2	日	九州中学選抜宮崎大会	都城(16面)	中学		8・9	土・日	平和カップ	広島市
	5	水	超壮年大会	生目の杜(16面)	超壮年		16	日	九州地区中学校選抜大会	長崎市
3	20	木	中3卒業記念大会	生目の杜(16面)	中3	3	26~28	水~金	都道府県対抗全日本中学生大会	伊勢市
	20	木	国スポ一次選考会	清武(9面)	高3以上		28~30	水~土	全日本高校選抜大会	和歌山市
	23	日	南九州シニア	都城(16面)	シニア		29~31	水~金	全国小学生大会	白子町
	5	土	高中学校体育祭実業クラブチーム選手権大会	西都原(3面)	中学		19・20	土・日	九州オープン	福岡市
	12	土	テニスコート整備強化プロジェクト事業	清武(9面)	中学		26・27	土・日	アジア選手権大会日本代表予選会	仙台市
	12	土	ハイスクールジャパンカップダブルス	生目の杜(16面)	高校					
	13	日	高校選手権春季団体	生目の杜(16面)	高校					
4	16	水	超壮年大会	清武(12面)	超壮年	4				
	19	土	県中学春季団体戦	生目の杜(16面)	中学女子					
	20	日	県中学春季団体戦	生目の杜(16面)	中学男子					
	20	日	県別・地域・クラブ対抗団体戦	清武(9面)	一般					
	27	日	全日本レディース県予選	清武(9面)	18歳以上女性					
	29	火	BC級大会	生目の杜(16面)	高校以上					
	3~6	土~火	九州・山口医科学生大会	都城(16面)	学生		11	日	萩原旗西日本大会	鹿児島市
	4	日	全日本小学生県予選会 (予備日11日・日南)	生目の杜(16面)	小学		17・18	土・日	全日本シングルス選手権	宮崎市
5	11	日	ねんりんピック県予選	生目の杜(12面)	60歳以上	5	3~7	水~土	九州学生春季リーグ戦	八代市
	17・18	土・日	全日本シングルス選手権	生目・清武(28面)			24	土	九州シングルス選手権	大分市
	24~28	土~水	県高校総体	生目の杜(16面)	高校		24・25	土・日	九州選手権	大分市
	31	土	県民総合スポーツ祭	清武(12面)	シニア					
	1	日	県民総合スポーツ祭	清武(12面)	一般		8	日	九州地区実業団大会	鳥栖市
	7	土	国スポ2次選考会(少年の部)	清武(12面)	高校		14・15	土・日	全日本ミックスダブルス選手権	広島市他
	8	日	県レディース選手権	清武(9面)	レディース		18~22	水~日	ハイスクールジャパンカップ	札幌市
	14・15	土・日	国スポ3次選考会(少年の部)	清武(12面)	高校		21・22	土・日	全九州学生団体対抗戦	福岡市
6	21	土	国スポ最終選考会	久峰(8面)	中学	6			日本連盟定時評議員会	東京都
	21~22	土・日	国スポ最終選考会	清武(6面)	成年		28~29	土・日	西日本1級審判員検定会	宮崎市
			スポーツ少年団中央大会		少年団					
	28・29	土・日	西日本1級審判員検定会	久峰(8面)						
	29	日	県選手権・シニア選手権	清武(12面)	中学生以上					
	9	水	超壮年大会	清武(12面)	超壮年		5・6	土・日	西日本シニア選手権	和歌山市他
	12~14	土~月	県中学校総合体育大会	生目の杜(16面)	中学		5・6	土・日	全九州学生選手権	大牟田市
							12・13	土・日	九州高校総体	鹿児島市
7						7	12・13	土・日	西日本選手権	明日香村・宇治市
							18~22	水~土	西日本学生選手権	鳥取市
							24~27	水~日	全日本高校選手権(男子)	宇部市
							25~27	水~日	全日本実業団選手権	青森市
							26~27	土・日	全日本レディース(個人戦)	四日市市他
							28~31	水~土	全日本高校選手権(女子)	宇部市
							31~3/3	水~日	全日本小学生選手権	神栖市
	8~10	水~日	県高校1年生大会	生目の杜(16面)	高校		3~5	日~火	九州中学生大会	沖縄市
	9	土	県高校2年生大会	生目の杜(16面)	高校		19~21	火~木	全国中学校大会	熊本市
	11	月	西日本小学生大会予選 (予備日17日・日南)	生目の杜(16面)	小学		22	金	第1回九州連盟理事会	長崎市
8	11	月	アンダー選考会	清武(12面)	中高		23・24	土・日	国スポ九州ブロック	長崎市
	16・17	土・日	第1回トップ選手強化事業	清武(12面)	高	8	23~29	土~金	日・韓・中ジュニア交流競技会	中国
							29~31	水~日	Step-3九州ブロック	鹿児島市
							29~3/3	水~日	全日本学生選手権	千葉市
							30・31	土・日	全日本社会人選手権	宮小牧市他
							30・31	土・日	全日本レディース交流大会(団体戦)	会津若松市

令和7年度 宮崎県ソフトテニス連盟大会等日程 令和7年2月1日現在

月	日	曜	県内大会・行事	会場	種別	月	日	曜	県外大会・行事	会場
9	6	土	九州小学生予選 (予備日15日・日南)	西階(12面)	小学	9	13~23	エ~ス	アジア選手権	韓国
	7	日	県小学生選手権(日クラス)	西階(12面)	小学		20~21	土・日	日本スポーツマスターズ	今治市
	7	日	県選手権秋季団体戦	清武(12面)	小学以上		20~21	土・日	全日本シニア選手権	和歌山・福知山市他
	17	水	グランドベテラン・超壮年大会	清武(12面)	超壮年					
	20	土	高校新進大会(団体)	都城(16面)	高校					
	21	日	高校新進大会(個人)	都城(16面)	高校					
10	13	月	レディースフェスティバル(団体)	主目的社(16面)	レディース	10	3~6	エ~日	国民スポーツ大会	長崎市
	18	土	ターゲットエイジ強化プロジェクト事業	久峰(8面)	中学		4・5	土・日	九州学生ナガセケンコー杯	福岡市
	25~27	エ~月	九州学生秋季リーグ戦	都城(16面)	学生		16・17	木・金	全日本レディース決勝大会(シニア)	大阪市
							18・19	土・日	JOC・全日本ジュニア選手権	広島市
							18~20	エ~月	ねんりんピック	瑞穂市他
							25~26	土・日	全日本クラブ選手権	白子町
							25~27	エ~月	九州学生秋季リーグ戦	都城市
11	1・2	土・日	県中学秋季体育大会	主目的社(16面)	中学	11	1・2	ニ・日	九州レディース	長崎市
	3~6	月~木	県高校新人大会	主目的社(16面)	高校		6~8	木~土	天皇賜杯・皇后杯全日本選手権	江東区
	15	土	ナガセケンコー杯	主目的社(16面)	中学女子		8・9	土・日	西日本小学生選手権	福知山市
	16	日	ナガセケンコー杯	主目的社(16面)	中学男子		9	日	全九州学生新進選手権	福岡市
	19	水	超壮年大会	清武(12面)	超壮年		15・16	土・日	九州各県対抗シニア	八代市
	21~24	エ~月	ジュニアジャパンカップ	主目的社(16面)	U14,17		15・16	土・日	九州小学生選手権	那覇市
	29	土	九州ジュニアインドア個人予選会	主目的社(16面)	中学女子		21~24	エ~月	ジュニアジャパンカップ	宮崎市
	30	日	九州ジュニアインドア個人予選会	主目的社(16面)	中学男子		30	日	全九州学生選抜インドア選手権	飯塚市
	30	日	タダ杯レディース大会	久峰(8面)	レディース					
12	6	土	県中学王座決定戦	都城(16面)	中学	12	13・14	土・日	九州高校新人、全日本高校選抜予選	熊本市
	6	土	全国小学生予選(シングルス)	日南(10面)	小学		6	土	西日本連盟理事会	広島市
			(予備日1/11日南)							
	7	日	全国小学生予選(ダブルス)	都城(16面)	小学					
			(予備日1/18都城)							
	7	日	都道府県対抗最終選考会	高鍋体育館	中学選抜					
	20	土	第2回トップ選手強化事業	清武(12面)	高					
	28	日	県インドア選手権大会	県体育館	中学以上					
1	25	日	県レディース新春大会	清武(9面)	レディース	1	11	日	1級公認審判員研修会	宮崎市
	24・25	土・日	全九州地域選抜大会	都城(16面)	中学		17	土	第2回九州連盟理事会	北九州市
							18	日	九州インドア選手権	北九州市
2	7・8	土・日	県シングルス選手権	清武(9面)	小学以上	2	8	日	全日本インドア選手権	大阪市
	8	日	県下小学生団体戦	日南(10面)	小学			土	西日本連盟代議員会	
	11	水	地区中学校団体対抗戦	都城(16面)	中学			日	日本連盟臨時評議員会	
	14	土	県連盟 総会		14:00~					
	14	土	ハイスターズジャパンカップシングルス	都城(16面)	高校					
	18	水	超壮年大会	都城(16面)	超壮年					
	23	月	県選手権春季団体戦	清武(9面)	小学以上					
3	1	日	九州中学選抜宮崎大会	都城(16面)	中学	3	14・15	土・日	平和カップ	広島市
	20	金	中3卒業記念大会	清武(9面)	中3		15	日	九州地区中学校選抜大会	大分市
	20	金	国スポ一次選考会	清武(9面)	高3以上		26~28	木~土	都道府県対抗全日本中学生大会	伊勢市
	22	日	南九州シニア	都城(16面)	シニア		28~30	エ~月	全日本高校選抜大会	名古屋市
							29~31	日~火	全国小学生大会	白子町

※大会等日程は、都合により変更の場合がございますのでご了承ください。なお、最新の情報は、県連盟ホームページにてご確認ください。

小学部

令和7年度 事業計画（案）

1 令和7年度 小学部運営方針

- (1) 会員の増員に努める。(会員増強)(楽しくゲームをする友達を増やしましょう。)
- (2) 新しいクラブ(少年団)の結成を呼び掛ける。(組織の増強)(未組織支部への呼びかけ。)
- (3) より上手に、より強く(向上心の育成・基礎技術の習得)(上手になり楽しみ、強くなり楽しむ。)
- (4) 大会の円滑な運営に努める。(連盟各位の協力を得ながらも自主運営ができるよう努める。)
- (5) 一人でも多く、一ゲームでも多く(クラブ間交流の促進)
- (6) 各クラブが健全な運営に努める。(クラブの継続的運営)(クラブ運営・及び指導方針の明確化)

2 令和7年度事業計画

(1) 各種大会

大会名	期日	会場	備考
第79回県下小学生ソフトテニス選手権大会 (Aクラス・Bクラス5・6年生、4年生以下) 兼、第42回全日本小学生ソフトテニス選手権県予選会(個人)(Aクラス)	R7.5.4 (日)	宮崎市 生目の杜 16面	茨城県神栖市
全日本予選 予備日 (Aクラス男女)	R7.5.11 (日)	日南市 10面	
第19回西日本小学生大会予選ソフトテニス大会 Aクラス	R7.8.11 (月)	宮崎市 生目の杜16面	京都府福知山市
西日本小学生大会予選ソフトテニス大会 Aクラス (予備日)	R7.8.17 (日)	日南市 10面	
第80回県下小学生ソフトテニス選手権大会 (Aクラス) 第30回九州小学生ソフトテニス選手権予選会 (Aクラス)	R7.9.6 (土)	延岡市 西階 10面	沖縄県
九州予選 予備日 (Aクラス男女)	R7.9.7 (日)	延岡市 西階 10面	
第80回県下小学生ソフトテニス選手権大会 (Bクラス5・6年生、4年生以下)	R7.9.7 (日)	延岡市 西階 10面	
第80回県下小学生ソフトテニス選手権大会 (Bクラス5・6年生、4年生以下) 予備日	R7.9.15 (月)	日南市 10面	
第25回全国小学生6年生シングルの部予選会	R7.12.6 (土)	日南市 10面	千葉県白子町
第25回全国小学生5年生・4年生以下ダブルスの部	R7.12.7 (日)	都城市 16面	千葉県白子町
全国シングルス 予備日	R8.1.11 (日)	都城市 16面	
全国ダブルス 予備日	R8.1.18 (日)	日南市 10面	
第33回県下小学生団体ソフトテニス大会	R8.2.8 (日)	日南市 10面	

3 その他

- (1) 強化練習:各大会に向けて
(全日本小学生・九州小学生・西日本小学生・全国小学生)
- (2) ジュニア審判講習会
- (3) 小・中連携事業
U-14選考会
- (4) 西日本小学生大会予選の実施
- (5) 役員の計画的な改選を行う。

4 令和7年度 宮崎県ソフトテニス連盟小学生部会 役員

(1) 役員

役名	氏名	所属
部会長	鮫島 福弘	スターキッズ
副部会長	赤崎 洋志	東大宮FF
競技委員長	中村 陽一	飫肥ジュニア
審判委員長	立元 真一	うっちゃま
強化委員長	末永 タマキ	宮崎フェニックスSTC
事務局長	小西 常夫	川南ソフトテニススポーツ少年団
会計	森 真弓	宮崎ジュニア

(2) ブロック代表

県北	中島 誠治	絆
県央	赤崎 洋志	東大宮FF
県西	鮫島 福弘	スターキッズ
県南	中村 陽一	飫肥ジュニア

中学部

令和7年度 運営方針及び事業計画案

1 活動の目的

- ソフトテニスを通じた本県中学生の健全育成を図る。
- 各種大会や講習会・強化事業等を通してソフトテニスのよさを発信し、普及と競技力の向上を図る。

2 大会運営について

期 日	大 会 名	会 場	備 考
R7.2.11	地区別対抗団体戦	県総合運動公園	
R7.3.2	中学選抜宮崎大会	県総合運動公園	
R7.4.5	県中学校総合体育大会参加クラブ チーム選考大会	西都原運動公園	
R7.4.19	春季団体女子	生目の杜運動公園	
R7.4.20	春季団体男子	生目の杜運動公園	
R7.11.15	ナガセケンコー杯（女子）	生目の杜運動公園	
R7.11.16	ナガセケンコー杯（男子）	生目の杜運動公園	
R7.11.29	九州ジュニア予選（女子個人）	生目の杜運動公園	徹4時まで
R7.11.30	九州ジュニア予選（男子個人）	生目の杜運動公園	徹4時まで
R7.12.6	中学王座決定戦	生目の杜運動公園	選抜ペア

- 専門委員で協力して各大会の準備・運営を円滑に行っていく。また、組合せ等の間違いがないようにチェック体制をつくって取り組む。
- 生徒・専門委員の負担軽減のため、大会の精選を行った。

3 普及・強化について

期 日	事 業 名	会 場	備 考
R7.4.12	ターゲットエイジ強化事業	清武総合運動公園	敵・中・小・部・会・選・抜・手
R7.6.21	U-14練習会	久峰運動公園	中・小・部・会・選・抜・手
R7.8.11	アンダー選考会	清武総合運動公園	中・小・部・会・選・抜・手
R7.10.18	ターゲットエイジ強化事業	久峰運動公園	敵・中・部・会・選・抜・手
R7.12.7	都道府県最終選考会	高鍋町総合体育館	中・部・会・選・抜・手
R8.1.11～3.22	都道府県選抜強化練習会	県内各会場	中・部・会・選・抜・手

- ターゲットエイジ強化事業に中学部会としてできる限り協力する。また、高校部会との連携を積極的に進めていく。
- 強化に関わる若手の指導者の発掘・育成を図っていきたい。
- 2年後開催の国民スポーツ大会に向けて、中学指導者に対して審判員資格取得と2級審判講習会への参加を促していく。

令和7年度 運営方針案

◎展 望

ア. 大会運営

今年度は新型コロナウイルスの影響は少なくなったが、来年度以降も正確な情報収集に基づき、大会運営者として、必要な措置を怠らず、安全に留意した大会運営を心がけたい。中止という判断も仕方無い時もあるかもしれないが、生徒達の活躍の機会を第一に考え、活躍の場をしっかりと確保していけるように、尽力していきたい。

各大会での、よりスムーズな申込集約から運営までができるように今後も努力していきたい。また、年々強化をしている学校と、その他の学校の戦力差が開きつつあり、普及に視点を置いた大会の新設や、運営（組合せ）の工夫も今後の課題であると感じている。

イ. 強化対策

限られた予算の中で、工夫をしながら成果の上がる活動を模索していく必要がある。近年の状況を考えると競技人口の減少を最小限に食い止めることも非常に大切である。連盟の強化部や強化指定校を中心に動きつつ、強化ビジョンの共有や、指導者同士の協力体制の構築などで、工夫が必要になってくると思われる。

次年度の高等学校等トップ選手強化事業（8月）については、どんぐり北広島の中本裕二様を招聘する方向で調整したいと考えている。

ウ. その他

普及事業及び広報活動にさらに力を注いでいく必要がある。

過去に一部の保護者や顧問が、大会側や他校とトラブルに…というような状況があったため、常日頃から、情報の伝達や収集を小まめに行い、トラブル等が起こらないように注意をしたい。大会を運営する側として、緊張感を持って向き合い、選手が競技に専念できるような環境作りを最優先にしていきたい。また、連盟審判部と連携し、指導者の2級審判員取得も推進したい。生徒の2級審判員資格取得を27年度から、1年生大会に合わせて実施しており、今後も継続していきたい。資格取得後も、大会ごとに継続的な指導や情報提供などを行い、審判技術の確実な向上を図っていきたい。

令和7年度 宮崎県ソフトテニス連盟高校部会 基本方針

1. 目的

- (1)宮崎県高校生ソフトテニス競技の普及と発展に努める。
- (2)ソフトテニスを通して、高校生の人間形成を図る。
- (3)高校生の強化を図り、九州大会や全国大会そして国民スポーツ大会で活躍する選手を育てる。

2. 方法

(1)指導者や選手の育成と組織作りを図る

- ①ソフトテニスの考え方、指導力、指導の魅力を高校生と顧問(指導者)に伝える。
- ②ソフトテニスのルール、審判技術を正しく高校生と顧問(指導者)に伝える。
- ③高体連競技専門部と中体連そして連盟との連携を進めていく。

(2)ソフトテニスの魅力を広く伝える

- ①ソフトテニスの競技力の向上を図る。
- ②高校生にソフトテニスの技術や戦術、マナー、2級審判資格の取得を推奨していく。
- ③メディアやITを通して、ソフトテニスの魅力を広く伝える。
- ④小・中学校との交流を図る。

3. 具体的な取り組み

(1)各種大会の円滑な実施

- ・選手、指導者が積極的に取り組めるように、協力して大会運営や準備を行う。

(2)国民スポーツ大会・少年種別競技の強化

- ①連盟の強化部と連携を図りながら、成年との練習会や合宿などの交流を進めて選手強化にあたる。
- ②各種大会上位者を国スポの候補選手として選考会や連盟一般大会に参加させる。
- ③国スポ監督・コーチを中心に強化を行い、専門部で色々なサポートを行う。

(3)U-17練習会(Step 1、Step 2)の実施について

- ①Step 1について、高体連大会や連盟大会を兼ねて実施する。
- ②Step 2について、各種大会の上位者を選考会に参加させる。(＋連盟推薦)
- ③アンダー選考会とトップ選手強化事業(高体連)を分けて行い、それぞれの学年の強化を合わせて行う。
- ④練習会や合宿等で中学生との連携を図り、県全体の強化に努める。
- ⑤ハイスクールジャパンカップにシングルスが導入され、県予選会を2月に実施していく。

(4)2級審判員講習会と公認コーチについて

- ①全国大会出場者については、2級審判が必要。審判部と連携し、定期的に開催する審判講習会に高校生も積極的に参加させる。1年生大会の2日目午前中に全員参加で審判講習会を実施し(希望者は資格取得)、審判技能の技術の向上を目指していく。
- ②指導者については、5/9日(木)の監督会議を利用して、審判講習会を実施して審判資格の取得(2級)を進めていく。既に2級審判資格取得をしており経験豊富な指導者においては、1級審判の資格取得も継続的に取り組んでいきたい。
- ③指導者、選手のマナーアップに努める。
- ④公認指導者コーチ資格取得への派遣について、予算を確保して計画的に若手指導者を派遣していく。

(5) 国民スポーツ大会の選手選考基準

◎少年男子及び少年女子

※予選会と強化選手からの選考を行う。

★予選会

①新人戦・ジャパンカップ県予選会・高校総体の各大会上位 8 ペア(+ α)を第 1 次選定

※その際、中学部に突出した実力の選手がいる場合には、中学専門部、当該校監督及び本人の意思確認のもと、2 次または 3 次の選考会に（中学の大会と重複していない方）に出場させておくことが望ましい。

②本人の国スポ出場への意思確認。

③国スポ 2 次選考会（ペア数により 4～6 ペアに分け、それぞれの上位を上限 8 ペア(+ α)で選考する。

④ 2 次選考会通過選手内でペアの調整

（ペアの変更等について、選手個人はもとより当該校監督・保護者に配慮しながら実施する。）

⑤国スポ 3 次選考会・・・上位 1 ペアを国スポ選手とする。

★強化選手の選考

①国スポ強化選手の決定・・・6 月までの大会結果を参考に強化選手（第 1 次選定者(+ α))を決定する。

②国スポ強化選手からの絞り込み・・・上記、国スポ 3 次選考会で選考した 1 ペア以外の残り 2 ペア(+ α)もしくは 3 人を国体強化選手より選考する。

※シングルの選手として固定する必要は無いとのことなので、選考された選手の中で、ダブルス及びシングルの適性を見いだしていく。

③連盟の強化委員会・常任理事会において代表選手を決定する。

4. 役員体制（異動により変更有り）

来年度の役員体制については、予定であるが、別紙一覧表のとおりである。4 月の異動等によって状況が変わるので、4 月の県理事会までには報告したい。

--

令和7年度専門委員一覧（予定）

区 分	氏 名	学校名	携 帯 電 話
専門部長	堀 切 康 博	宮崎商業高校	
専門委員長	那 須 祐 一	宮崎商業高校	090-8226-4998
副専門委員長	轟 木 秀 一	都城工業高校	090-8400-0329
委 員 (文書担当)	中 須 遼 平	日南高校	
委 員	渡 邊 彦 継	高城高校	
委 員	山 口 龍 史	都城商業高校	
委 員	黒 木 大 貴	日南学園高校	
委 員	奈 須 里 咲	都城西高校	
委 員	上 田 俊 一	高千穂高校	
委 員			